

毎週木曜日発行

えきぎや

Darne

ダーネ



第39号 2012年7月26日

編集&発行

(株)ヨミウリ府中内Darne編集部

広島県府中市鞆飼町622

☎0847-45-0015 ☎0847-45-0016

✉darne@yomif.jp



地域福祉センター向永谷で

「駅家サツサカ」の生みの親

佐藤さんと盆踊りの練習

NPO法人地域の絆(中島康晴代表理事/本部・木之庄町)が運営する小規模多機能型居宅介護事業所「地域福祉センター向永谷」は、来月11日(土)に開催する夏祭りに向け、14日夕、地元の子どもたち約20人を招いて盆踊りを練習した。

同施設は、2008年2月の開設以来、イベントをしたり、喫茶室・足湯を開放したりと、地域に親しまれる施設づくりに力を入れている。特に、地元の盆踊りを積極的に取り入れた夏祭りは、約300人が訪れる一大イベント。

踊りを指導したのは、「駅家サツサカ」の作詞と振り付けをした佐藤郁子さん(万能倉)。同施設での指導は一昨年に続く2度目で、今年は自身が昭和49年に作詞した『駅家子ども音頭』を教えた。佐藤さんも30数年ぶりに踊る音頭で、この日のために、記憶を辿りつつ新たな踊りに仕上げたという。

子どもたちは豆絞りを首にかけ、佐藤さんの動きに合わせて、手を叩いたり、腕を上げたり。同施設のイベントが大好きという藤井彩夏さん(宜山小6年)は、「本番はちよっの間違えるかもしれないけど、しっかりと踊りたい。祭りに出る焼き鳥が大好きだから、今から楽しみ!」とわくわくしていた。

◆ウェブ版でほかの写真も公開中